

安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報

| | |
|--------|-------------------------------|
| 製品名 | : ラストイータージェル |
| 会社名 | : 株式会社創新 |
| 住所 | : 東京都豊島区上池袋4-11-16ノックストールビル3階 |
| 電話番号 | : 03-3918-3100 |
| FAX番号 | : 03-3918-3511 |
| 推奨用途 | : 錆除去剤 |
| 使用上の制限 | : 業務用使用に限定 |

2. 危険有害性の要約

GHS分類

| | | |
|-----------|------------------|----------|
| 物理化学的危険性 | GHS分類に該当する項目はない | |
| 健康に対する有害性 | 急性毒性 吸入(ミスト) | 区分4 |
| | 皮膚腐食性/刺激性 | 区分1 |
| | 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 区分1 |
| | 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | 区分1(呼吸器) |
| 環境に対する有害性 | GHS分類に該当する項目はない | |

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

吸入すると有害
重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
呼吸器の障害

注意書き

安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手、顔をよく洗うこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡を着用すること。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

応急措置

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し適切に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

： 混合物

成分

| 化学名 | 含有率 | CAS番号 | 化審法番号 | 安衛法 | | | 化管毒劇 |
|------------------------------------|--------|------------|-------|-----|------|-----|------|
| | | | | 表示 | がん原 | 特化則 | 化管法 |
| | | | | 通知 | 皮膚障害 | 有機則 | 毒劇法 |
| 水 | 45-50% | 7732-18-5 | 対象外 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| | | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| りん酸 | 40-45% | 7664-38-2 | 1-422 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| | | | | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| ジプロピレングリコールモノメチルエーテル ^{*1} | 10-15% | 34590-94-8 | 2-426 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| | | | | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 |

*1:規制公示名称:1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

直ちに水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

直ちに医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

この製品には皮膚腐食性のある物質が含まれている。蒸気やエアロゾルを吸入すると、咳だけでなく、肺に悪影響を及ぼし、呼吸器官に炎症や火傷を引き起こす可能性がある。皮膚や眼との接触は、不可逆的な影響を引き起こす。

5. 火災時の措置

消火剤

本品は燃焼しないので、周囲の火災にあった消火剤を用いる。

使ってはならない消火剤

棒状放水

特有の危険有害性

燃焼しない。

特有の消火方法

本品自体は燃焼しないので、周囲の火災にあった消火を行う。

消火を行う者の保護

周囲の火災の消火活動では適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

6. 漏洩時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

流出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

皮膚腐食性があるため作業者は必ず個人用保護具を着用する。

風上から作業し、風下の人を退避させる。

環境に対する注意事項

流出した製品の河川、水路、下水溝などへの流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材**回収**

適切な吸着剤に吸着させ、適切な容器に回収する。

中和

「13、廃棄上の注意」に従い適切に処理する。

二次災害の防止

こぼれた場所は滑りやすいために注意する。

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

7. 取扱い上及び保管上の注意**取扱い****技術的対策(局所排気、全体換気等)**

気中濃度を管理濃度、許容濃度或は推奨される濃度以下を保つために、適切な全体換気または局所排気を行う。
作業場の近くに緊急シャワーと洗眼器を設置する。

取扱者のばく露防止の記載

取り扱いは、換気の良い場所で行う。

皮膚腐食性があるため必ず個人用保護具を着用する。

皮膚・眼への接触を避ける。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」にある混触危険物質と接触しないように取扱う。

衛生対策

取扱い後は、手、顔をよく洗い、うがいをする。

保管**安全な保管条件**

換気の良い場所で、涼しいところに、直射日光を避け容器を密閉し保管する。

施錠して保管する。

安全な容器包装材料

オリジナルの容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置**安衛法**

管理濃度

設定されていない

濃度基準設定物質

2025年10月1日より施行

1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール 8時間濃度基準値 50ppm

許容濃度

日本産業衛生学会(2022年版) りん酸

1mg/m³

ACGIH(2020年版)

りん酸

TWA 1mg/m³

STEL 3mg/m³

ジプロピレングリコールモノメチルエーテル

TWA 100ppm

保護具

呼吸用保護具

飛散の恐れのある作業では防塵機能付き有機防毒マスクを着用。

手の保護具

直接接触や飛沫の恐れがある場合、保護手袋を使用する。ニトリルゴム製、ブチルゴム製の保護手袋を推奨。

眼の保護具

ゴーグル型安全眼鏡

皮膚及び身体の保護具

長袖作業衣

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

液体

色

透明

臭い

なし

融点/凝固点

情報なし

| | |
|----------------|-------------------------------|
| 沸点又は初留点及び沸点範囲 | 100°C |
| 可燃性 | 不燃性 |
| 爆発下限界及び爆発上限界 | 情報なし |
| 引火点 | 沸騰、測定不能 |
| 自然発火点 | 情報なし |
| 分解温度 | 情報なし |
| pH | <1 |
| 動粘性率 | <20.5mm ³ /s(40°C) |
| 溶解性 | 水に易溶 |
| n-オクタノール／水分配係数 | 情報なし |
| 蒸気圧 | 2.34 kPa |
| 密度 | 1.17g/cm ³ (20°C) |
| 相対ガス密度 | 0.017 |
| 粒子特性 | 情報なし |
| その他データ | 情報なし |

10. 安定性及び反応性

反応性

情報なし

化学的安定性

7項「取扱い上及び保管上の注意」に記載の条件下では安定。

危険有害反応可能性

知られていない

避けるべき条件

知られていない

混触危険物質

強酸、強塩基、強酸化剤、強還元剤

危険有害な分解生成物

熱分解により腐食性蒸気が発生する可能性がある。

11. 有害性情報

製品としての有害性情報はない、成分の有害性情報は以下のとおりである。

急性毒性

| | | | | |
|----|-----|------------------|----------|--------------------------|
| 経口 | リン酸 | LD ₅₀ | ラット | 1530mg/kg |
| 経皮 | リン酸 | LD ₅₀ | ウサギ | 2740mg/kg |
| 吸入 | リン酸 | LC ₅₀ | ラット1時間曝露 | 3.846mg/L(4時間換算0.96mg/L) |

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

重度の皮膚火傷や眼の損傷を引き起こす。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

眼に重大な損傷を引き起こす。

呼吸器感作性

入手可能なデータに基づくと、区分に該当しない。

皮膚感作性

入手可能なデータに基づくと、区分に該当しない。

生殖細胞変異原性

化学構造は変異原性を示唆しない。

発がん性

発がん性は示されていません。

生殖毒性

化学構造は生殖毒性を示唆しない。

特定標的臓器毒性 単回ばく露

リン酸 区分1(呼吸器)

特定標的臓器毒性 反復ばく露

入手可能なデータに基づくと、区分に該当しない。

誤えん有害性

分類できない

12. 環境影響情報

製品としての環境有害性情報はない、成分の環境有害性情報は以下のとおりである。

生体毒性

水生環境有害性(急性)

急性魚毒性

リン酸 LC₅₀(メダカ) 75.1mg/L (96時間)

ミジンコ遊泳阻害

リン酸 EC₅₀(オオミジンコ) >376mg/L(48時間)

藻類成長阻害

情報なし

水生環境有害性(慢性)

情報なし

残留性・分解性

情報なし

生体蓄積性

ジプロピレングリコールモノメチルエーテル:LogPow=0.0061(化審法点検)

土壌中の移動性

水に溶解する。

オゾン層への有害性

情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

汚染容器及び包装

内容物を完全に除去した後に処分する。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の規準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上輸送 :

IMOの規定に従う。

国連番号

UN1805

品名(日本語名)

リン酸溶液

品名(英語名)

PHOSPHORIC ACID SOLUTION

国連分類

8

容器等級

III

航空輸送 :

ICAO/IATAの規定に従う。

国連番号

UN1805

品名(日本語名)

リン酸溶液

品名(英語名)

PHOSPHORIC ACID SOLUTION

国連分類

8

容器等級

III

緊急時応急措置指針番号(NAERG)

154

国内規制

海上規制情報

船舶安全法の規定に従う

航空規制情報

航空法の規定に従う

陸上規制性情報

国内法の規定に従う

その他

転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

直射日光を避けて輸送する。

15. 適用法令

化審法

優先評価化学物質

非該当

化学物質排出管理促進法

非該当

労働安全衛生法

通知・表示義務物質

りん酸、1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール

有機則

非該当

特化則

非該当

がん原性物質

非該当

| | |
|-----------------------|---|
| 皮膚等障害化学物質 濃度基準設定物質 | リン酸、ジプロピレングリコールモノメチルエーテル 1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール 令和7年10月施行(詳細は項目8に記載) |
| 毒物及び劇物取締法 | 非該当 |
| 消防法 | 非該当 |

16. その他情報

Auson AB SDS 10/09/2024, Version11.0

NITE-CHRIP

GHS日本政府分類

令和6年度施行安衛法皮膚等障害化学物質規制に伴う見直し

令和6年度施行安衛法濃度基準設定物質規制に伴う見直し

令和7年度施行安衛法濃度基準設定物質規制に伴う見直し

令和7年度施行安衛法表示・通知義務物質改訂に伴う見直し

令和8年度施行安衛法表示・通知義務物質改訂に伴う見直し

JIS Z 7253:2019 「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法'-ラベル、作業内容の表示及び安全データシート(SDS)」に対応

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の実用性を対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。このSDSは、新しい知見により予告なく改訂することがあります。